

東京家政大家政

○神野 節子 安部 民子

目的 輸送途路で変質したと思われる数種類のパティック布を、汚染、損傷した原因菌についてしらべるのを目的とした。

方法 ① 変質原因菌の種類の検索；細菌類、真菌類の分離用培地を用いて、菌の分離を試みた結果、糸状菌が分離されたので、常法により、種類を検索した。

② 原布の分解菌であるかどうか知るために、セルローズ培地および(CCA<sup>マニス</sup>糖)培地に、供試菌を混ぜて平板とし、この上に、滅菌ろ紙、別に特製プロード白布5cm角をおき、菌の増殖の有無を観察。定量的には強度劣下の度合を測定。

③ ナフトール染色した茶と紺色試布を作製、菌混入平板培地上に接布して、菌増殖後の色変をみた。

結果 ① 分離菌の種類；次の9種類の糸状菌を分離した。

*Aspergillus versicolor*, *Asp. utsus*, *Asp. flavus* group, *Asp. sp.* *Asp. niger* group, *Chaetomium globosum*, *Pencillium sp.* *Fusarium sp.* *Doratomyces corda*

② 分離菌のうち、木綿(セルローズ)を分解し、強度劣下に菌をした菌は *Chaetomium globosum* > *Doratomyces corda* > *Asp. utsus* > その他の糸状菌。

③ 茶色試布退色菌を菌は *Asp. versicolor*, *Asp. sp.* 着色菌を菌 *Asp. utsus* 他。  
紺色試布退色菌を菌は *Asp. utsus*, *Asp. flavus*, *chaetomium globosum*,  
着色菌は *Asp. versicolor*